

2019年9月12日

各位

株式会社 北陸銀行

ESG に配慮した環境改善に資する債券 「グリーンボンド」の購入について

北陸銀行（頭取 庵 栄伸）は、「持続可能な地域社会の実現」のための責任ある投融資への取り組みの一環として、このたび、三井不動産株式会社（以下、「三井不動産」）が新規に発行する ESG（環境・社会・ガバナンス）に配慮したグリーンプロジェクトに資する債券（グリーンボンド※1）を購入しましたのでお知らせします。

当行では適切なリスク管理のもと、安定的な収益を確保できる運営に努めてまいります。

1. 投資の目的

本債券は、北陸銀行東京支店および本部機能（市場部門等）ならびに北海道銀行東京支店が入居する、2019年3月に竣工した「日本橋室町三井タワー」（東京都中央区日本橋室町三丁目2番1号）の保留床取得資金のリファイナンスとして充当されます。

日本橋室町三井タワーは、「日本橋スマートエネルギープロジェクト」（※2）による電力・熱供給を受けることにより、エネルギーの有効利用で省エネ・省CO2を実現するだけでなく、高い防災力を備えています。

本債券の購入を通じて、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）のうち、目標7「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」の達成等に貢献することを目的としています。（※3）

2. グリーンボンドの概要

債券名	三井不動産株式会社第68回無担保社債 (グリーンボンド)
発行総額	500億円
利率	0.09%
期間	5年(2024年9月12日償還)
発行日	2019年9月12日
グリーンボンド評価	GA1(第三者機関(R&I)による最上位の評価)

3. 補足説明

※1 グリーンボンド

グリーンボンドとは、政府や政府系機関、民間企業等が国内外のグリーンプロジェクト（環境改善効果が期待できるプロジェクト）に要する資金を調達するために発行する債券。対象プロジェクトの具体例として、再生可能エネルギー、省エネルギー関連、生物多様性保全などがある。また、ソーシャルボンド（資金使途が社会課題の解決に資するプロジェクト）と合わせて、サステナビリティボンドとされる。

※2 日本橋スマートエネルギープロジェクトの概要

物件	日本橋室町三井タワー
内容	<ul style="list-style-type: none">・三井不動産株式会社と東京ガス株式会社が共同で設立した三井不動産 TG スマートエナジー株式会社によるエネルギー供給事業。・高効率システムを備えた発電および冷暖房施設で構成される本物件内に設置し、本物件だけでなく、物件区域外の既存オフィスビルや商業施設等の日本橋室町周辺エリアに「電気」と「熱」を供給。・発電時に発生する排熱の有効活用や、高効率熱源設備、およびエネルギーマネジメント等によって、効率的なエネルギー供給を行う。・最新の耐震装備の導入により、災害時もエネルギーの安定供給を可能にしている。
認証	東京都建築物環境計画制度：省エネルギー性能指標で最高評価

※3 ほくほくフィナンシャルグループは企業の持続的成長のために必要とされる ESG（環境・社会、ガバナンス）や、国連が提唱する SDGs（持続可能な開発目標）等の視点を踏まて、CSR 基本方針のもと、それらの課題に対応した活動に積極的に取り組み、当社グループ、地域経済および地域社会の持続的な発展を目指します。

その一環として 2019 年 4 月 1 日、SDGs 宣言を表明し、「CSR 活動における取組重点テーマ」を制定しました。

以 上

<お問い合わせ先>

北陸銀行 市場金融部市場投資グループ TEL 03-3231-7360

経営企画部広報 CSR グループ TEL 076-423-7111